

5月11日

『看護の日イベント』開催

「看護の日」とは

21世紀の高齢化社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心を私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心をすべての人が育むきっかけになるように、厚生省により1990年に制定されました。

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日が5月12日であり、この日を国際看護師協会は「国際看護の日」に定めています。

5月12日を含む週の5月10日～16日までが看護週間となっており、全国各地で気軽に看護に触れていただくイベントが開催されています。

こんにちは
佐野厚生
総合病院



当院では、健康に関心を持っていただくきっかけとして、身長・体重・血圧測定・BMI計測および、ご自身やご家族さまの病気等のご心配事に関する相談などを、栄養士・薬剤師・看護師の多職種で担当いたしました。

9:00～11:00の2時間でしたが、多くの職種が関わる病院患者サービス推進委員会が企画運営し、多くの方々に参加していただくことができました。



カワルト
ななは美味しそうだ



今年も賑わっ
てるな～。



今年も晴天のぽかぽか陽気のなか、さのまるくんが来院してくれました。つぼみ保育園の子供たちも、さのまるくんとのおふれあいの時間を楽しく過ごし、記念撮影もして頂きました。さのまるくんはとてもフットワークが良く、イベント会場を飛び出し1階・2階の外来フロアにも登場。患者さん方と握手をしたり積極的に参加してくれました。

さのまるくんの参加によって、病院を利用された方全員が笑顔になりました。